

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2021年11月9日
【会社名】	株式会社エムティーアイ
【英訳名】	MTI Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 前多 俊宏
【本店の所在の場所】	東京都新宿区西新宿三丁目20番2号
【電話番号】	03 (5333) 6323
【事務連絡者氏名】	専務取締役 松本 博
【最寄りの連絡場所】	同上
【電話番号】	同上
【事務連絡者氏名】	同上
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社の財政状態および経営成績に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号および第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものです。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生日

2021年9月30日

(2) 当該事象の内容および損益に与える影響

2021年11月9日開催の当社取締役会において、以下の営業外費用および特別損失について計上することを決議しました。

1. 営業外費用の計上について

個別決算において、連結子会社のモチベーションワークス株式会社、株式会社クリプラ等向けの貸付金について、事業環境や今後の見通し等を勘案し、「貸倒引当金繰入額」として155百万円を計上することになりました。

なお、当該科目は連結決算において連結消去されます。

2. 特別損失の計上について

個別決算では703百万円、連結決算では413百万円の特別損失を計上することになりました。

①個別決算における「関係会社株式評価損」の計上

連結子会社の株式について、それぞれの事業環境や今後の見通し等を勘案し、「関係会社株式評価損」として556百万円を計上します。なお、当該科目については連結決算において連結消去されます。

(「関係会社株式評価損」の主な内訳)

株式会社ファルモ	217百万円
クラウドキャスト株式会社	208百万円
株式会社クリプラ	121百万円

②個別決算における「減損損失」の計上

連結子会社における事業用固定資産（主にソフトウェア資産）について、それぞれの事業環境や今後の見通し等を勘案し、回収見込みのない同資産の減損処理を行うべく「減損損失」として351百万円を計上します。

(主な連結子会社における「減損損失」の金額)

株式会社カラダメディカ	241百万円
株式会社ファルモ	45百万円
Automagi株式会社	63百万円

[ご参考]

(連結決算（第4四半期会計期間）の特別損失の内訳)

減損損失	351 百万円
固定資産除却損	38 百万円
退職給付費用	23 百万円
固定資産売却損	0 百万円

(個別決算（第4四半期会計期間）の特別損失の内訳)

関係会社株式評価損	556 百万円
関係会社債権放棄損	110 百万円
固定資産除却損	35 百万円